

平成25年千葉県毎月常住人口調査報告書（年報）の概要

県人口 6,191,986人(平成26年1月1日現在)

人口班

電話 043-223-2224

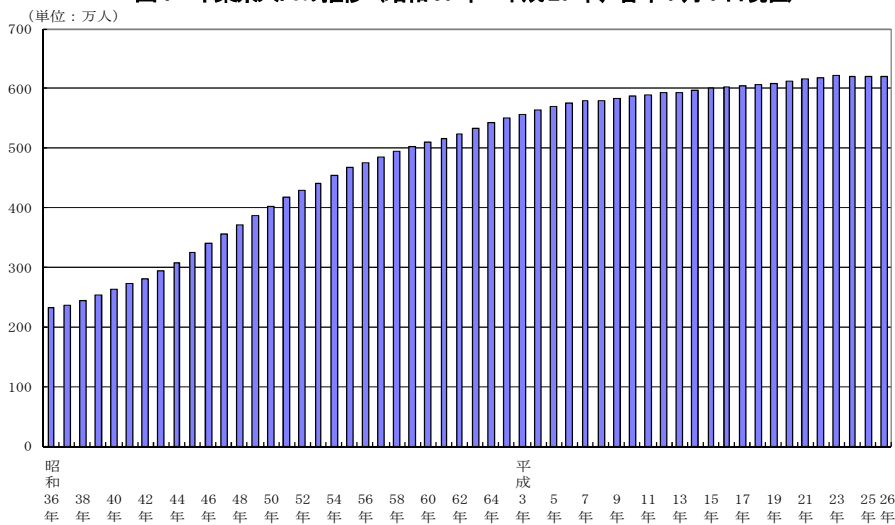
1. 人口総数

県人口 619 万人

平成26年1月1日現在の本県の人口は6,191,986人で、前年人口の6,193,352人に比べ1,366人、率にして0.02%減少した。本県の人口は、大正9年10月1日現在(国勢調査)1,336,155人で、その後増加を続け、昭和49年11月1日現在では400万人を超えて、4,002,808人となった。さらに、昭和58年10月1日現在では500万人を超え5,002,542人となり、平成14年9月17日に600万人を突破したが、平成23年に初めて減少に転じ、平成25年も3年連続で減少した。

平成22年国勢調査によると、本県の人口は、6,216,289人で全国第6位となっている。

図1 千葉県人口の推移(昭和36年~平成26年、各年1月1日現在)

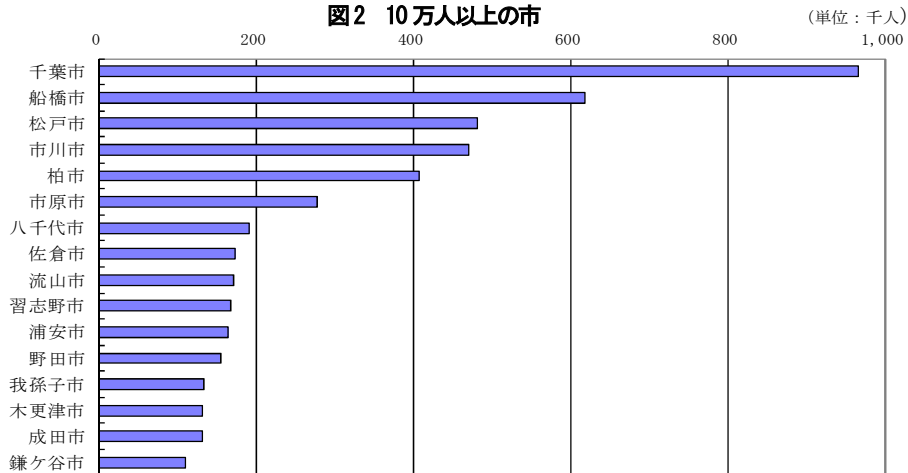


千葉市人口 96 万 4 千人
県人口の 15.6% を占める

平成26年1月1日現在の県人口を市町村別にみると、市部(37市)のうち10万人以上の市は16市あり、そのうち千葉市が964,314人(県人口に占める割合15.6%)で最も多く、郡部人口214,126人(同3.5%)の約4.5倍となっている。以下、船橋市616,224人(同10.0%)、松戸市480,004人(同7.8%)、市川市469,099人(同7.6%)、柏市406,686人(同6.6%)の順で続き、この5市で県人口の47.4%を占めている。

郡部(16町1村)では、横芝光町が23,935人(同0.4%)で最も多く、以下、栄町21,308人(同0.3%)、酒々井町21,192人(同0.3%)、九十九里町16,834人(同0.3%)、多古町15,156人(同0.2%)の順となっている。

図2 10万人以上の市



2. 人口増減

人口増減数 -1千人
増減率 -0.02%

平成25年中の本県の人口増減は、増減数-1,366人、増減率-0.02%で、前年(-12,982人、-0.21%)より増減数・率が縮小した。

近年の人口増減の推移を増減率で見ると、昭和42年から49年までは4%以上の増加率であったが、昭和57年からは1%台で推移、平成5年には1%を割り、平成23年に初めてマイナスに転じ、平成25年も-0.02%となった。

自然増減数は減少

平成25年中の自然増減は、増減数-4,578人(出生49,194人、死亡53,772人)で、前年の-3,664人(出生49,768人、死亡53,432人)に比べ出生が574人減少し、死亡が340人増加して自然増減数は前年に比べ914人さらに減少した。

近年の自然増減を増減率(各年1月1日現在人口に対する自然増減総数の割合)で見ると、昭和42年から54年までは1%以上の増加率であったが、昭和55年に1%を割り、平成元年以降は0.5%を下回って推移していたが、平成23年に初めてマイナスに転じ、平成25年も-0.07%となった。

社会増減数は増加

平成25年中の社会増減は、増減数3,212人(転入167,276人、転出160,294人、県内の移動-17人、その他-3,753人)で、前年の-9,318人(転入162,355人、転出170,926人、県内の移動-19人、その他-728人)に比べ転入が4,921人増加し、転出が10,632人減少し、県内の移動が2人増加し、その他が3,025人減少して、社会増減数は前年に比べ12,530人増加した。

近年の社会増減を増減率(各年1月1日現在人口に対する社会増減総数の割合)で見ると、昭和37年から50年までは2%以上の増加率で、そのうち昭和44年は、3.97%と4%に近い高い増加率であったが、昭和51年以降は1%前後の増加率で推移し、平成2年以降は1%を下回った。平成23年、24年はマイナスとなったが、平成25年は0.05%と増加に転じた。

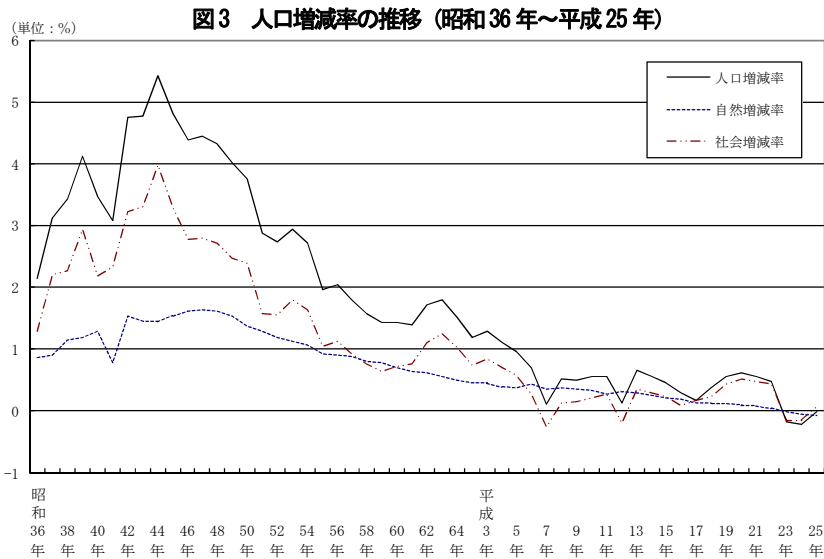


表1 月別動態別人口増減数(平成25年中)

(単位:人)

	人口増減数	自然増減			社会増減				
		増減数	出生	死亡	増減数	転入	転出	県内の移動	その他
1月中	-2,124	-1,686	4,274	5,960	-438	9,773	9,511	-9	-691
2月中	-2,297	-1,033	3,634	4,667	-1,264	10,158	10,838	-310	-274
3月中	-4,378	-592	3,837	4,429	-3,786	28,742	30,727	-1,367	-434
4月中	7,380	-396	4,081	4,477	7,776	27,324	20,578	1,270	-240
5月中	855	-222	4,161	4,383	1,077	12,144	11,192	389	-264
6月中	-863	85	3,766	3,681	-948	10,050	10,608	-308	-82
7月中	1,423	28	4,442	4,414	1,395	13,129	11,796	215	-153
8月中	-1,010	264	4,336	4,072	-1,274	11,536	12,641	54	-223
9月中	656	126	4,351	4,225	530	11,909	11,056	-66	-257
10月中	1,595	-47	4,403	4,450	1,642	12,784	11,026	42	-158
11月中	-945	-529	3,949	4,478	-416	9,751	9,984	-33	-150
12月中	-1,658	-576	3,960	4,536	-1,082	9,976	10,337	106	-827
計	-1,366	-4,578	49,194	53,772	3,212	167,276	160,294	-17	-3,753

注) その他とは、職権による記載・消除等をいう。

**15市で人口増加
最高増減率は流山市1.11%**

平成25年中の人口増減を市町村別にみると、15市町で人口が増加し、39市町村で減少した。増加数では、船橋市3,567人で最も多く、以下、流山市が1,860人、柏市1,848人、習志野市1,512人、木更津市759人と続いている。逆に、減少数では市原市が1,357人で最も多く、以下、銚子市1,254人、香取市1,164人、山武市862人、野田市698人の順となっている。

また、増加率では流山市が1.11%で最も高く、以下、習志野市0.91%、印西市・四街道市0.61%、船橋市0.58%と続いている。逆に、減少率では長柄町が2.27%で最も高く、以下、九十九里町・長南町2.26%、大多喜町2.21%、鋸南町2.13%の順となっている。

表2 人口増減数上位5市町村(平成21年~平成25年)

順位	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人
1	船橋市	7,907	船橋市	7,711	流山市	1,882	船橋市	2,246	船橋市	3,567
2	千葉市	7,433	柏市	6,804	船橋市	1,304	印西市	1,574	流山市	1,860
3	柏市	5,038	千葉市	5,956	四街道市	1,080	流山市	1,105	柏市	1,848
4	松戸市	3,081	木更津市	3,401	成田市	697	千葉市	694	習志野市	1,512
5	流山市	2,779	習志野市	3,152	鎌ヶ谷市	659	木更津市	586	木更津市	759

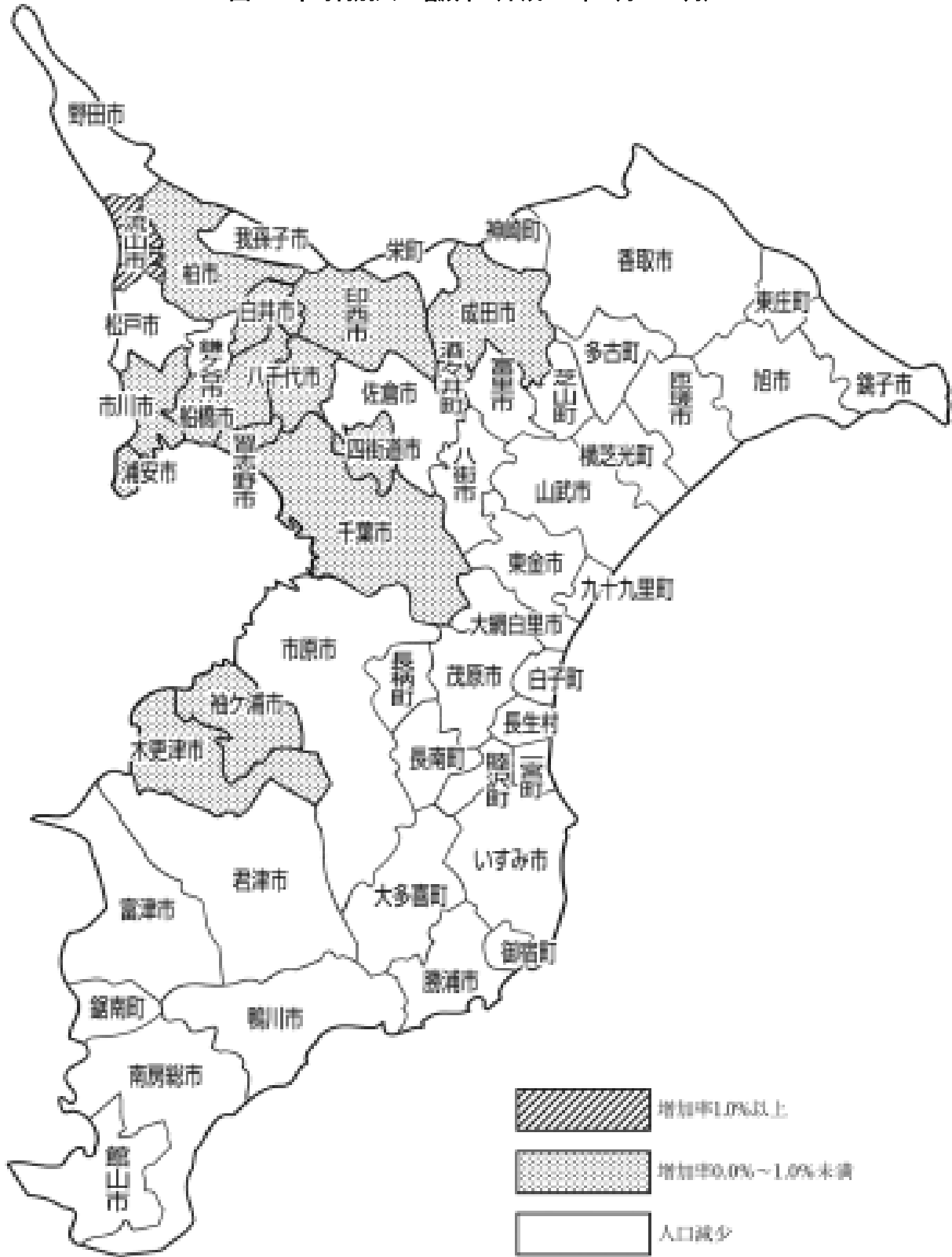
順位	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人
1	銚子市	1,121	市川市	2,170	市川市	2,631	松戸市	2,226	市原市	1,357
2	香取市	879	八街市	1,821	松戸市	1,916	市川市	1,757	銚子市	1,254
3	山武市	609	匝瑳市	733	浦安市	1,423	浦安市	1,340	香取市	1,164
4	南房総市	514	富里市	582	銚子市	1,190	我孫子市	1,230	山武市	862
5	茂原市	431	横芝光町	518	香取市	1,033	銚子市	1,124	野田市	698

表3 人口増減率上位5市町村(平成21年~平成25年)

順位	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %
1	印西市	3.39	木更津市	2.70	四街道市	1.24	印西市	1.76	流山市	1.11
2	流山市	1.75	習志野市	1.95	流山市	1.14	流山市	0.66	習志野市	0.91
3	白井市	1.53	流山市	1.78	印西市	0.67	四街道市	0.65	印西市	0.61
4	印旛村	1.42	柏市	1.71	鎌ヶ谷市	0.61	白井市	0.49	四街道市	0.61
5	船橋市	1.33	白井市	1.66	白井市	0.55	木更津市	0.45	船橋市	0.58

順位	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %
1	鋸南町	2.02	八街市	2.43	長南町	2.12	長南町	2.37	長柄町	2.27
2	長南町	1.73	神崎町	2.27	九十九里町	2.00	栄町	2.00	九十九里町	2.26
3	栄町	1.70	大多喜町	2.21	勝浦市	1.92	鋸南町	1.95	長南町	2.26
4	勝浦市	1.65	横芝光町	2.06	芝山町	1.88	九十九里町	1.91	大多喜町	2.21
5	銚子市	1.58	睦沢町	1.96	銚子市	1.70	南房総市	1.68	鋸南町	2.13

図4 市町村別人口増減率（平成25年1月～12月）



3. 人口密度

**県人口密度 1,200.8 人/k²
市町村別人口密度は浦安市が
9,410.8 人/k²で最高**

本県の人口密度は、平成 26 年 1 月 1 日現在 1,200.8 人/k²で、前年の人口密度 (1,201.1 人/k²) に比べ 0.3 人/k²低くなった。市郡別に見ると、市部 1,356.9 人/k²、郡部 285.1 人/k²で、市部は郡部の約 4.8 倍の人口密度となっている。

人口密度を市町村別にみると、浦安市が 9,410.8 人/k²で最も高く、以下、市川市 8,172.5 人/k²、習志野市 7,947.0 人/k²、松戸市 7,826.6 人/k²、船橋市 7,195.5 人/k²と続き、逆に人口密度の低い市町村は、大多喜町 77.9 人/k²、長南町 128.8 人/k²、長柄町 161.1 人/k²、南房総市 174.3 人/k²、芝山町 174.9 人/k²の順となっている。

4. 世帯数

**県世帯数 257 万世帯
1 世帯当たり人員は 2.40 人**

平成 26 年 1 月 1 日現在の本県の世帯数は 2,575,777 世帯

で、前年の世帯数 2,551,063 世帯に比べて 24,714 世帯増加し、増減率では 0.97%となり、人口増減率 -0.02%よりも高い率となっている。

1 世帯当たり人員は 2.40 人で、前年の 2.43 人に比べ 0.03 減少した。また、1 世帯当たり人員を市町村別にみると、東庄町の 3.12 人が最も多く、以下、芝山町 3.09、長南町 2.98 人、多古町 2.97 人、横芝光町 2.93 人と続き、逆に最も少ないのは市川市の 2.12 人で、以下、勝浦市 2.17 人、浦安市・松戸市 2.27 人、船橋市 2.29 人の順となっている。

県の 1 世帯当たり人員より少ないのは 12 市町で、多いのは 42 市町村となっている。

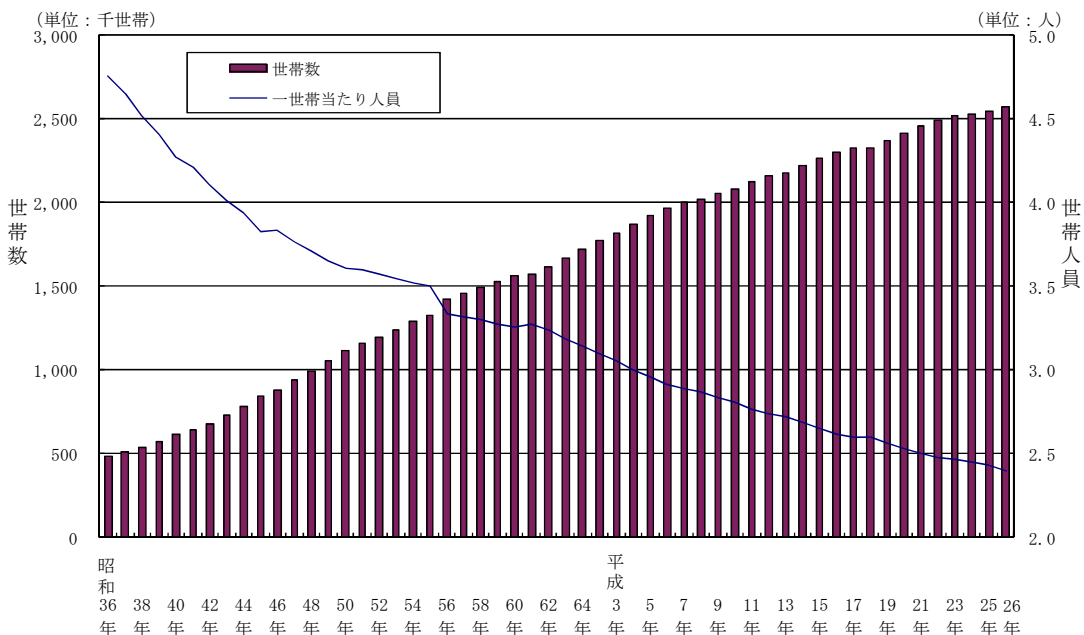
表 4 月別世帯増減数 (平成 25 年中)

(単位：世帯)

	増減数	転入	転出	その他
1月中	-39	5,818	4,910	-947
2月中	-296	6,012	5,933	-375
3月中	5,043	17,700	13,327	670
4月中	9,681	16,929	9,211	1,963
5月中	2,072	7,635	5,639	76
6月中	805	5,984	5,522	343
7月中	2,440	7,725	5,975	690
8月中	594	6,567	6,220	247
9月中	1,495	7,321	5,872	46
10月中	2,428	7,579	5,681	530
11月中	634	5,927	5,170	-123
12月中	-143	5,787	5,315	-615
計	24,714	100,984	78,775	2,505

注) その他は、県内間の転入転出、死亡世帯及び職権による記載・消除等をいう。

図 5 世帯数及び世帯人員数の推移 (昭和 36 年～平成 26 年、各年 1 月 1 日現在)



5. 県外との人口移動

人口移動総数 32 万 7 千人
移動率 5.29%

平成 25 年中の県外との移動者総数（転入者数と転出者数の和）は、327,570 人で前年の 333,281 人に比べ 5,711 人減少し、移動率（各年 7 月 1 日現在人口に対する移動者総数の割合）は 5.29%と、前年の 5.38%に比べて 0.09 ポイント低下した。

7 千人の転入超過
転入超過率 0.11%

平成 25 年中の県外からの転入者数は 167,276 人（前年 162,355 人）、転出者数は 160,294 人（同 170,926 人）で、転入超過数は 6,982 人（同 -8,571 人）となった。

また、平成 25 年の転入超過率（各年 7 月 1 日現在人口に対する転入超過数の割合）は 0.11%となり、前年の -0.14%に比べて 0.25 ポイント増加した。

なお、県外（46 都道府県）との関係は、43 道府県から転入超過となり、3 都県へ転出超過となっている。

表 5 年次別他都道府県間人口移動総数（平成 6 年～平成 25 年）

年次	移動数	移動率	転入超過数 (-は転出超過)	転入超過率 (-は転出超過)	転入数	転出数	千葉県人口 (各年7月1日現在)
平成6年	430,738 人	7.45 %	14,586 人	0.25 %	222,662 人	208,076 人	5,781,768 人
7年	421,118	7.24	10,278	0.18	215,698	205,420	5,816,032
8年	411,860	7.08	6,586	0.11	209,223	202,637	5,818,369
9年	410,182	7.01	7,980	0.14	209,081	201,101	5,849,014
10年	409,201	6.96	12,443	0.21	210,822	198,379	5,880,299
11年	400,780	6.78	15,562	0.26	208,171	192,609	5,910,682
12年	402,748	6.78	13,754	0.23	208,251	194,497	5,943,886
13年	405,122	6.80	20,620	0.35	212,871	192,251	5,953,852
14年	392,787	6.55	17,385	0.29	205,086	187,701	5,992,362
15年	397,319	6.60	16,827	0.28	207,073	190,246	6,020,313
16年	384,037	6.35	6,233	0.10	195,135	188,902	6,048,643
17年	382,865	6.32	9,173	0.15	196,019	186,846	6,059,169
18年	380,885	6.27	14,845	0.24	197,865	183,020	6,073,549
19年	381,227	6.25	25,649	0.42	203,438	177,789	6,102,892
20年	376,061	6.13	30,077	0.49	203,069	172,992	6,139,750
21年	368,613	5.97	26,341	0.43	197,477	171,136	6,177,586
22年	354,989	5.73	12,669	0.20	183,829	171,160	6,199,614
23年	345,430	5.56	-11,418	-0.18	167,006	178,424	6,215,256
24年	333,281	5.38	-8,571	-0.14	162,355	170,926	6,197,944
25年	327,570	5.29	6,982	0.11	167,276	160,294	6,191,925

表 6 千葉県との転入・転出超過上位都道府県（平成 21 年～平成 25 年）

順位	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数
1	北海道	2,325 人	大阪府	1,374 人	福島県	1,753 人	茨城県	943 人	茨城県	1,317 人
2	大阪府	1,663	北海道	1,120	宮城県	898	福島県	941	北海道	981
3	宮城県	1,192	福岡県	951	茨城県	781	北海道	419	大阪府	721
4	福岡県	1,156	愛知県	936	岩手県	523	青森県	374	福島県	621
5	埼玉県	1,141	兵庫県	922	青森県	462	新潟県	372	新潟県	510
順位	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数
1			東京都	941 人	東京都	6,901 人	東京都	9,805 人	東京都	8,192 人
2			茨城県	72	神奈川県	1,273	埼玉県	1,699	神奈川県	1,036
3					埼玉県	1,020	神奈川県	1,504	埼玉県	710
4					福岡県	408	大阪府	447		
5					岡山県	189	福岡県	254		